

# 人々の暮らしと植物 ~京暦にもふれて~

## 第4回 おけら詣りと春の七草

新年あけましておめでとうございます。今年も新しい年が始まりました。京都はたくさんの神社仏閣で初詣が行われますが、祇園の八坂神社では大晦日の夜から元日の早朝にかけて、「おけら詣り」が行われます。私も小さい頃、親に連れられ、大晦日の晩に八坂さんへお詣りしたのを憶えています。その時は境内で鉄灯籠（てつとうろう）に焚かれた火を火縄にとり、火が消えないようにくるくる回しながら歩いて家に持ち帰りました。子ども心にその光景に幻想的なものを感じ不思議な感情を抱きました。

では、この「おけら」とは何のことなのでしょう。鉄灯籠の火からは少し匂いがします。そこには疫病神を除く漢方薬として知られる「オケラ」（キク科）という植物がくすべられています。これをおけら火といい、その火を雑煮の種火にすると無病息災になるとして、伝統的に行われてきたものです。

私がオケラに出会ったのは7年ほど前です。花を包む苞葉（ほうよう）がまるで魚の骨（写真1）のような形をしていて印象的でした。「山でうまいはオケラとトトキ」と言われるくらいのお野菜の代表ですから、かつては普通にあったのだと思いますが、山野では未だ見た事はありません。日本にはオケラ

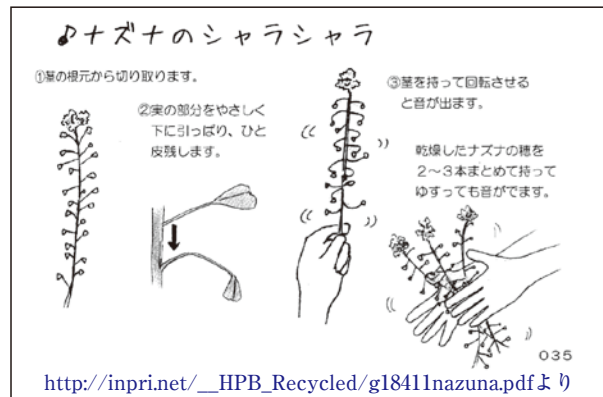


写真1 オケラの蕾と苞葉



写真2 オケラの花

のような山野草がたくさんあり、食卓に上がっていました。そのひとつに年が明け1月7日になりますと、七草がゆを食べる習慣があります。中国から来た風習に日本の若菜摘みが結びついて宮中で広まったと言われていました。それが江戸時代に五節句のひとつになり、民間にも一気に広がったようです。使われる七草は「せり・なすな、ごぎょう・はこべら、ほとけのざ、すずな・すずしろ、これぞ七草」と五・七調のリズムの歌でよく知られています。いずれも田や畑でよく見かけるもので、日本の農耕文化との深いつながりも感じられます。ところで、ここで言うなすなはぺんぺん草、ごぎょうは母子草（ははこぐさ）、はこべらはハコベ、ほとけのざはキク科のタビラコ、すずなは大根、すずしろはカブラと置き換えた方がご存知かもしれません。前号でお話した「秋の七草」は花を見るものでしたが、今回の「春の七草」は食べるものといった感じですね。植物には見て美しかったり、食べておいしかったり、良い香りを漂わせたり、触った感触が気持ち良かったり、草花遊びで音を聞いたり（右上図）と、私たちの五感（見る・触る・嗅ぐ・味わう・聞く）を楽しませてくれます。早春になるとたくさんの山菜が味わえます。皆さん大いに山野に出て五感で自然と季節を感じて下さい。ただし、毒のある草木もあるのでご注意ください！



NPO自然観察指導員京都連絡会 清水 正

## あとかき

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎え皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。今年の干支は十二支の第九番目、猿（申）年に当たり、時刻でいうと午後3時から5時、または午後4時を指します。児童館では一日の中で最も忙しい時間で、子どもが小学校から帰ってきて、宿題・おやつ・遊び等、各々で放課後の時間を過ごしています。少子化も問題となっていますが、子どもたちは国の宝です。未来のある子どもたちのために、子ども・子育ての情報を発信していきたいと思っております。

広報委員会 委員長 小林 一太

木材・タイル・レンガ等

コーナーにある廃材は全て「ご自由にお持ち帰りいただけます」

壁面には弊社施工事例やイベントの様子を展示しております。是非ご覧下さいませ！

目印は太陽マーク！ TEL 075-311-3366

※廃材コーナー

〒615-0055 京都市右京区西院西田町87-1 大倉建設株式会社



発行所 公益社団法人京都市児童館学童連盟 〒604-8101 京都市中京区柳馬場御池角朝日ビル5階 TEL(075)256-0280・FAX(075)256-5688 <http://www.kyo-yancha.ne.jp/>

発行人 会長 山手重信

編集 広報委員会

印刷所 有限会社 章美プリント TEL(075)691-1624・FAX(075)661-0292

イラスト提供：所崎三鈴



## ★平成19年2月5日は何の日？★

「子どもを共に育む京都市民憲章（愛称：京はぐくみ憲章）」が制定された日です。

平成19年2月5日が何の日かご存知でしょうか？育児ニコニコ笑顔の日として京都市が「子どもを共に育む京都市民憲章（愛称：京はぐくみ憲章）」を制定した日になります。これは、次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ社会を目指し、子どもたちのために大人として何をすべきか、市民共通の行動規範として制定されました。



公益社団法人 京都市児童館学童連盟では、「子どもを共に育む京都市民憲章（愛称：京はぐくみ憲章）」を広め、子どもたちの健全育成や子育て支援を推進しています。

京はぐくみ憲章を  
広めるためのイベント

親子でニコニコ笑顔いっぱい

忍たま乱太郎 キャラクターショー

クッキーズのお姉さんたちによる  
ファミリーミュージカル  
〜少女ひかりとおはなしの国〜



と き：平成28年1月30日（土）  
午後1時30分～3時30分  
と ころ：京都こども文化会館（エンゼルハウス）  
上京区一条七本松西入  
※詳しくは、イベント案内のポスター・チラシでご確認ください

主催・お問い合わせ：  
公益社団法人 京都市児童館学童連盟  
TEL：075-256-0280  
後援：京都市／京都府

## 報告 京都やんちゃフェスタ2015

第1部は約43,500人、第2部は約9,500人の来場者を迎え、盛況のうちに終了しました！

10月24日（土）、梅小路公園にて「京都やんちゃフェスタ（第1部）」が開催されました。当日は晴天に恵まれて、ステージや各コーナーは来場者で賑わい、たくさんの笑顔があふれていました。また、11月28日（土）京都市勤業館みやこめっせにて、乳幼児親子を対象とした「京都やんちゃフェスタ（第2部）」が開催されました。マスコットキャラクターに出会ってびっくりしたり、ステージのまねをして踊ったりしている乳幼児さんを保護者や家族が見守っている姿があり、温かい雰囲気が会場を包んでいました。



一緒にうれしい On Your Side

みなさまのすぐとなりで京都中央信用金庫がいます。

京都中央信用金庫

本店／京都市下京区四條通烏丸西入ル  
☎ 075(223)2525  
☎ 0120-201-580(フリーダイヤル)  
[www.chushin.co.jp](http://www.chushin.co.jp)



ご病気のお子さまを一緒に育てたい！

洛和会音羽病院 病児保育室

よつば

安心だね！

京都市山科区音羽草田町58-1、ウイントップビル5階

よつば よいよ

0120(428)414



## 京都市葵児童館 「中高生がおばけ役!!」

毎年、夏まつりの中でおばけ屋敷を実施しています。1つの部屋を1週間かけておばけ屋敷にしていきます。今年は、16人の中高生が参加してくれました。その中高生を支えているのは、この地域で育った大学生です。大半の準備・運営は大学生スタッフと中高生が行います。

当日、中高生はメイクをしてもらい、身も心もおばけへと変化していきます。雰囲気になじめない子どもも、大学生スタッフのサポートで、気が付けば一緒にメイクをしていました。来場した子どもたちはあまりの怖さに「ごめんなさい!!」の大合唱。終了後、中高生の表情から充実感が伺えました。

普段はお調子者の中高生が本気で作るおばけ屋敷。葵児童館の伝統として受け継がれていくことを願っています。



## こんなん やってます〜

特色ある活動をされている児童館・学童保育所を2つ紹介します。

## 京都市四ノ宮児童館 「踊りが大好き!!」

学童クラブ(1~6年生)とソーランクラブ(4~6年生)は「京都岡崎レッドカーペット」「ふれあい音羽川2015」「京都やんちゃフェスタ2015(第1部)」のステージで、2種類のソーランをつないだ四ノ宮オリジナル「ソーランメドレー」を発表しました。



保護者、地域のみなさんも楽しみにしてください。子どもたちの練習にも熱が入ります。1・2年生は「キッズソーラン」、3年生になると「よさこいソーラン」や「四ノ宮(南中)ソーラン」と難しい踊りに挑戦していきます。上級生が力強く踊る姿は、下級生の憧れです。

上級生が下級生のお手本となること、友だち同士で教え合い、高め合うことは、子どもたちが育ち合っていくために大切なことだと考え取り組んでいます。



下京ひかり児童館  
ひかりクラブの子どもたち  
工作「ジュエルのコサージュ」  
ペットボトルをトースターであたためて、丸め、かわいいコサージュのできあがり。



七条第三児童館  
藤田美冬 6年生  
デザイン「私のエコバッグ」  
季節をイメージしてデザインをしたよ!



大原野児童館  
学童クラブの子どもたち  
工作「小物入れ」  
地域にある施設との交流会でお渡しするプレゼントを作りました。



つみき児童館  
学童クラブの子どもたち  
工作「ゲコゲコガエル」  
つみきまつりで、子どもたちが商品の制作や販売をしました!

### 『安心広げます』

東京海上日動火災保険(株)代理店  
(有) 京都マリン

【火災・傷害・自動車・賠償責任】  
〒604-0857 中京区烏丸二条上ル西側  
京栄丸ビル5F  
TEL 075-241-2373(代表)  
FAX 075-241-2485



オフィスの「ない」をすぐにお届け!

## たのめーる

株式会社 大塚商会 京都支店  
〒604-8171 京都市中京区烏丸通御池下ル虎屋町566-1  
TEL: 075-252-3671 <http://www.tanomail.com/>

## いっしょに子育て たのしいね

「子育てサークル」をご存知ですか? 子育て中の親が自主的に集まり、育児の楽しみや悩みを話し合ったり、遊んだり、さまざまな活動をするサークルです。京都市内でもたくさんのグループが活動し、ネットワークを広げています。幅広い活動をされている「京都子育てネットワーク」から1グループ、児童館を活動の拠点にされている1グループの2グループを紹介いたします。



## NPO法人京都子育てネットワークから紹介!

理事長 藤本 明美

連絡先: 070-5435-9307 URL: [http://www.geocities.jp/kk\\_net1997/](http://www.geocities.jp/kk_net1997/)  
活動内容: 子育てグループの交流会や相談、講師派遣などトータルサポート、ファシリテーターの人材養成 など

## みんな一緒に子育て「TOMIKU (トミイク)」

京都の台所、錦市場から富小路通りを北に上がってすぐ、美容室ミーク富小路店の2階で10月から、主に0歳児親子さんが気軽に集まれる場所を作りたいと思い活動を始めました。

おしゃべりや工作でリフレッシュするもよし、絵本やおもちゃで遊ぶもよし、お買い物の休憩に立ち寄るもよし、子育て支援に携わるスタッフがおりますので、ママや子どもさんのことを相談していただくこともできます。

毎月第2・第4火曜日の10時~14時まで。スタートしたばかりですので、みなさんと一緒にいるんな企画に挑戦していきたいと思います。実家に遊びに行くような気持ちでお立ち寄りください。

<http://happysaatann.wix.com/tomiiku> 090-3626-2074

代表: 武部あゆみ



## 京都市の児童館で活動中のグループから紹介!

京都市の児童館では、地域の子育て機能の充実を図ることを目的に子育てサークル等の育成や活動の支援をおこなっています。  
※詳しくはお近くの児童館にお問い合わせください。

## 『にんな子育てわくわくサロン』

今年8年目を迎えるサロンは「子育て中のお母さんたちを応援したい。」と地域の人たちと仁和学区の福祉団体が協力して発足されました。

サロンでは、お母さんたちが子どもたちと一緒にまたは子どもたちと離れてリラックスできるように工夫されていて、お部屋ではゆったりした時間が流れています。デイサービスセンターの一室を借用して行っていますので、今ではデイサービスをご利用のおじいさん・おばあさんも参加され3世代、4世代が集います。保育所や児童館から職員が参加し、歌やふれあいあそび・読み語りも行っています。また、子ども服の交換会や乳幼児救急法の勉強会もあり、子育て環境に密着した内容も取り組まれています。



お問い合わせ先: 464-4815 京都市上京児童館

なが——い、おつきあい。

住宅ローン 資産運用 カードローン

京都銀行はさまざまなシーンで  
皆様を応援します!

京都銀行  
<http://www.kyotobank.co.jp/>

文章を美しく あなたのあ・し・あ・と 残すお手伝い

少部数・低予算・短期でも印刷を!の  
ご要望にお応えできるお店

有限会社 章美プリント

〒601-8441 京都市南区西九条南田町41(東寺南門前下ル一筋目東)  
TEL (075)691-1624 FAX (075)661-0292 <http://www.syobiprint.co.jp>